岐阜工業高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	国際連携実習１

科目基礎情報

科目番号	0025	科目区分	専門 / 選択
授業形態	実習	単位の種別と単位数	学修単位: 1
開設学科	先端融合開発専攻	対象学年	専1
開設期	通年	週時間数	0.5
教科書/教材	なし		
担当教員	鶴田 佳子,片峯 英次,Y専攻 教員		

到達目標

中・短期留学生の本校における研究活動を支援する実習である。履修学生の専門知識を生かしながら、より広い視野での技術体験を体得させるとともに、その技術体験で得た成果をその後の学修（特に特別研究）に生かすことを目的とする。実習生として６日以上（４５時間以上）にわたって実習活動に従事する。以下に具体的な目標を記す。
①技術者倫理を身につけること
②問題抽出・検討能力を身につけること
③協調・管理統率能力を身につけること
④実践能力を身につけること
⑤報告書作成能力を身につけること
⑥評価能力を身につけること

【クラス分け方式】

岐阜高専ディプロマポリシー：（C）

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
技術者倫理	自己、企業、国に課せられた責任（公衆の健康・安全・福利の最優先及び環境への配慮）を正確に理解している。	自己、企業、国に課せられた責任（公衆の健康・安全・福利の最優先及び環境への配慮）を理解している。	自己、企業、国に課せられた責任（公衆の健康・安全・福利の最優先及び環境への配慮）を理解していない。
問題抽出・検討能力	課題や構想を実現する過程で発生する実務上の問題（製作手法、製作材料、耐久性、経済性、安全性、機能性、倫理性、環境問題等）を予想・抽出し、実現可能なものかどうかを正確に検討・判断できる。	課題や構想を実現する過程で発生する実務上の問題（製作手法、製作材料、耐久性、経済性、安全性、機能性、倫理性、環境問題等）を予想・抽出し、実現可能なものかどうかを検討・判断できる。	課題や構想を実現する過程で発生する実務上の問題（製作手法、製作材料、耐久性、経済性、安全性、機能性、倫理性、環境問題等）を予想・抽出し、実現可能なものかどうかを検討・判断できない。
協調・管理統率能力	相手とのコミュニケーションを通じて、正確に協調・管理統率できる。	相手とのコミュニケーションを通じて、協調・管理統率できる。	相手とのコミュニケーションを通じて、協調・管理統率できない。
実践能力	種々の制約のもと、課題や構想を実施計画に従って、自主的、継続的に正確に実行できる。	種々の制約のもと、課題や構想を実施計画に従って、自主的、継続的に実行できる。	種々の制約のもと、課題や構想を実施計画に従って、自主的、継続的に着実に実行できない。
報告書作成能力	結果を報告書にまとめ、正確にプレゼンテーションができる。	結果を報告書にまとめ、プレゼンテーションができる。	結果を報告書にまとめ、プレゼンテーションができない。
評価能力	結果を自己評価し、さらに他の作品等を正確に評価できる。	結果を自己評価し、さらに他の作品等を評価できる。	結果を自己評価し、さらに他の作品等を正当に評価できない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	中・短期留学生の本校における研究活動を支援する実習である。履修学生の専門知識を生かしながら、より広い視野での技術体験を体得させるとともに、その技術体験で得た成果をその後の学修（特に特別研究）に生かすことを目的とする。
授業の進め方・方法	原則として、所属研究室で中・短期留学生を受け入れることが前提となる。実習生は担当教員（原則的に短期留学生の受け入れ教員）と相談の上、留学生の実習支援プランを立て、事前準備を行った上で実習支援を行う。 英語導入計画：Oral, Documents
注意点	授業の内容を確実に身につけるために、予習・復習が必須である

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	実習計画（ALのレベル：B）	短期留学生の実習計画立案
		2週	実習計画（ALのレベル：B）	短期留学生の実習計画立案
		3週	実習計画（ALのレベル：B）	短期留学生の実習計画立案
		4週	実習計画（ALのレベル：B）	短期留学生の実習計画立案
		5週	実習計画（ALのレベル：B）	短期留学生の実習計画立案
		6週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		7週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		8週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
	2ndQ	9週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		10週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		11週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		12週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		13週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		14週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施

		15週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		16週		
後期	3rdQ	1週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		2週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		3週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		4週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		5週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		6週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		7週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		8週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
	4thQ	9週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		10週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		11週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		12週	実習実施（ALのレベル：B）	短期留学生の実習実施
		13週	報告書作成（ALのレベル：C）	短期留学生の実習補助を通した異文化理解
		14週	報告書作成（ALのレベル：C）	短期留学生の実習補助を通した異文化理解
		15週	報告書作成（ALのレベル：C）	短期留学生の実習補助を通した異文化理解
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	報告書	合計
総合評価割合	100	100
得点	100	100